

Contents

1. GLOBAL
2. PRODUCT
3. EVENT
4. SUPPORT

今月号は海外イベント情報・製品最新情報をお届けいたします。

- ・「シカゴ国際工作機械見本市（IMTS2014）」出展のご案内
- ・「CG PressDesign 最新機能」のご紹介
- ・「CG MoldDesign 最新機能」のご紹介
- ・ 展示会のお知らせ
- ・ サポートからのお知らせ

GLOBAL

「シカゴ国際工作機械見本市（IMTS2014）」に出展

（2014年9月8日—9月13日）



シカゴ国際工作機械見本市（IMTS2014）は、米国シカゴにて2年に1度開催される米国最大級の製造技術展示会であり、欧州のEMOショー、日本のJIMTOF、中国のCIMTと並んで世界四大工作機械見本市のひとつとされ、今回30回目を迎える歴史あるパブリックショーです。前回の2012年には、世界各国から10万人以上来場者があった世界有数の工作機械展として注目されています。

このたび、当社100%出資子会社である、「CGS NORTH AMERICA INC.(CANADA)」は、「Controls & CAD-CAM」パビリオンにて、CG Series 及び、CAM-TOOLを出展いたします。



会期： 2014年9月8日～9月13日
会場： シカゴ・イリノイ州・マコーミックプレイスコンプレックス
出展者数： 1,500社以上（30カ国以上）
入場者： 100,200名（IMTS2012実績）
URL: <http://www.imts.com/>
主催： The Association For Manufacturing Technology.

■ 出展リスト

ブース No.E3006 Pavillion: Controls & CAD-CAM

http://www.imts.com/visitor/exdir/exhibitor_details.cfm?exhid=00038266

■ CGS NORTH AMERICA INC.（略 CGSNA）

<http://www.camtool.net>



CG PRESS DESIGN[®]

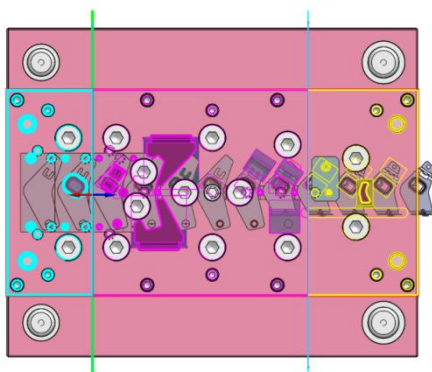
for SOLIDWORKS[®]



SOLIDWORKS2014 SP4対応版として機能アップ 2014年8月リリース!!

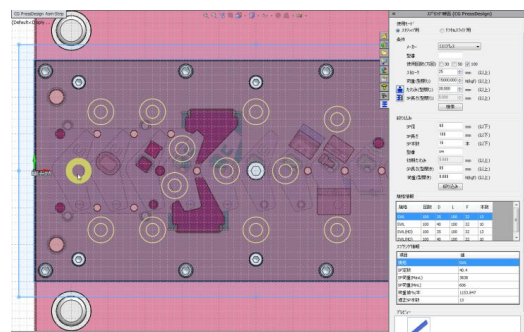
プレート分割

ダイセットのプレート分割が可能となりました。分割位置を検討したスケッチを選択することで、指定したプレートを簡単に分割できます。分割位置のスケッチを移動するとプレートの分割位置も連動して変更されます。また、変更されたプレートサイズに応じて部品の配置位置を連動させることも可能です。(標準部品配置でプレートサイズを元にパターン配置している場合)



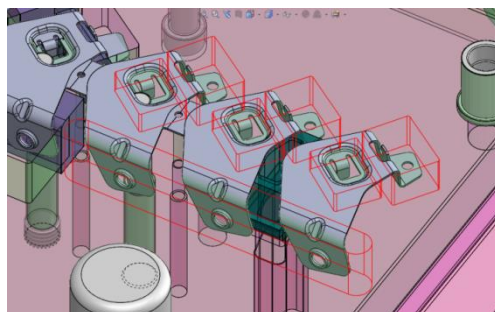
ストリッパ&リフト用スプリング計算

ストリッパプレートやガイドリフトに使用するスプリングを選択する際、金型のストロークや型閉じ時の荷重値、スプリングのたわみ量などの条件を設定することで条件に適合するスプリングを簡単に抽出できるようになりました。抽出されたスプリングからさらに使用本数やスプリングの型番・長さなどで絞り込みを行うことが出来ますので、カタログを手にとり手計算を行う必要がなくなり、設計作業の効率化を図れます。



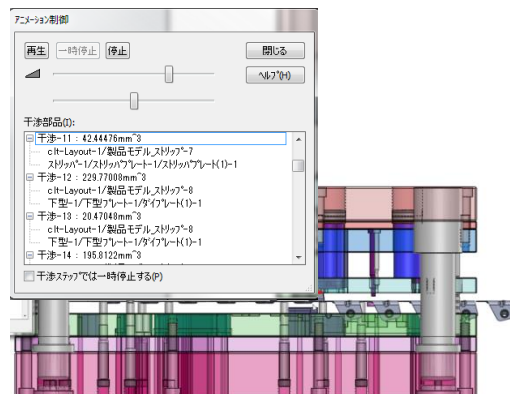
製品逃がし穴作成

製品の曲げ部や成形部と干渉するプレート・入れ子に対し、自動で逃がし穴が作成出来ます。レイアウトとの干渉部分を自動抽出し、その干渉部に対する逃がし穴の作成方法を設定。逃がし穴の作成範囲を“ステージごと”or“同一干渉部を一括で逃がし穴作成する”などの選択も可能です。作成においてはマスタ登録に対応していますので、穴輪郭の作り方や加工方法なども細かく設定でき、煩わしい逃がし穴作成の手間を大幅に削減できます。



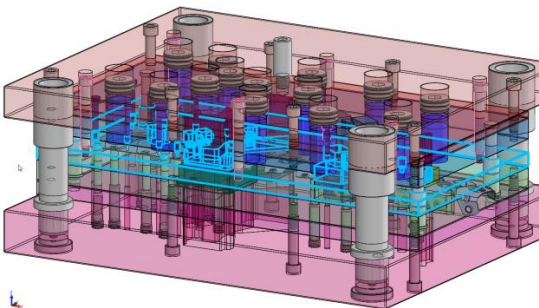
アニメーション設定

作成した金型の動作をアニメーションとして確認可能となりました。「型構造設計」で設定したリフト量やSP可動量・ストローク長などを参照し、金型の開閉動作をアニメーションでシミュレーションできます。なお、開閉動作の過程(曲げや材料の切落しなど)での部品の干渉状態も確認できますので、設計終了後の全体的な確認に有効です。



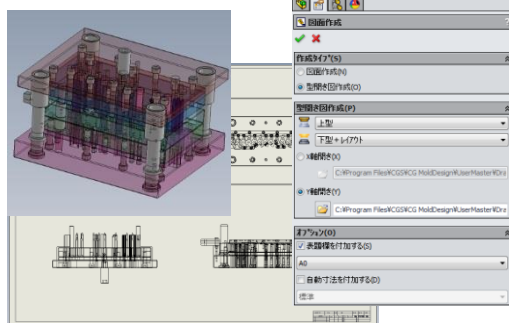
部品干渉確認(タップ部)

以前のバージョンまでは、部品干渉確認を行った際、加工穴を内径で作成した場合にタップ部が干渉として認識されていましたが、干渉チェック方法を改善し、加工穴を内径で作成した場合でもタップ部の干渉を正しくチェックできるようになりました。



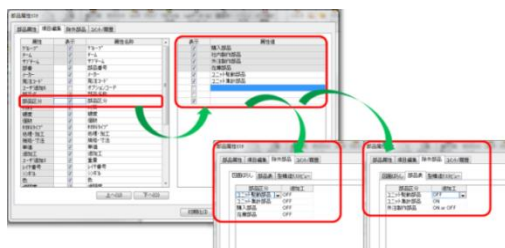
図面作成での型開き図作成

図面作成コマンドで型開き図の作成が可能となりました。開き図を作成する際の上型 & 下型の表示状態を制御マスタから選択できますので、部品の属性情報を元に、簡単に型開き図を作成できます。なお、型の開き方向も選択できます。



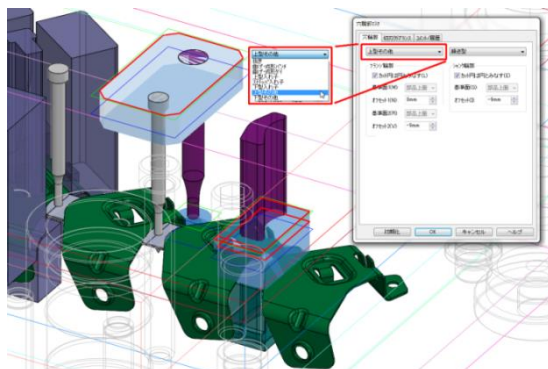
部品属性強化(除外部品 & 断面属性)

部品の属性情報に除外部品と断面の属性を追加しました。除外部品の属性を使用することで、部品表や図面ばらして処理対象外の部品の選択が不要となりました。また、型構造リストビューでの表示切替なども制御可能となりました。さらに断面属性を設定することで、組図上で断面図を作成する際に部品の断面を作成するか否かを設定可能となりました。(標準部品については「断面を作成しない」が初期設定されています)



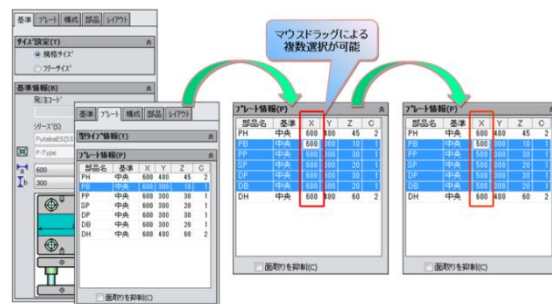
穴輪郭作成(その他部品対応)

「押し出し部品作成」コマンドなどで作成した部品についても穴輪郭が作成可能となりました。「上型・下型」だったグループ属性に「ストリッパ」を追加、またチーム属性に「その他」を追加することで、穴輪郭作成の対象部品を拡充しました。穴輪郭マスタも同様に対象の部品グループを拡充しますので、従来よりも幅広い部品に穴輪郭を作成することが可能です。



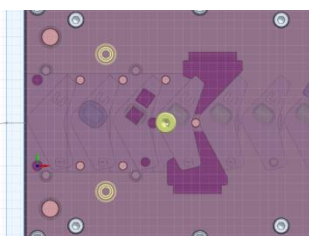
型構造作成の操作性向上

型構造作成の際、プレートサイズを一括で変更可能となりました。サイズだけでなく、基準点の設定も一括変更でき、操作性が大幅に向上しました。



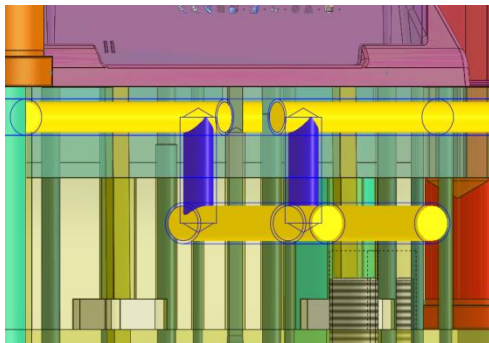
部品配置のグリッド対応

標準部品を配置する際、グリッドを表示させ、配置点を指示可能となりました。3種類のグリッドパターンをオプションに登録でき、部品を配置するコマンド内で使用するパターンを選択できます。グリッドの原点は、直接座標値を入力できるほか、スケッチ点や部品の頂点、円エッジやモデル内の座標系フィーチャを選択して設定できます。グリッド原点を変更した場合、配置座標はグリッド原点からの相対座標が自動計算され、表示されます。



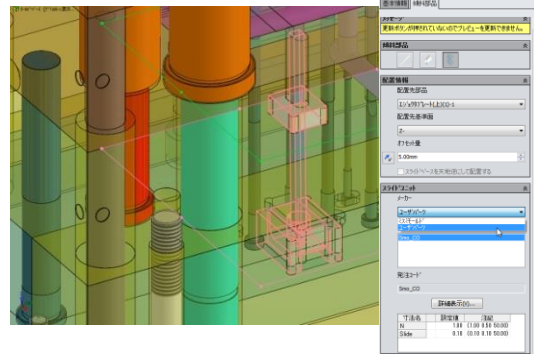
冷却経路作成(ボディ分割)

作成する冷却ボディを分割できるようになりました。任意モードで冷却ボディを作成した際、プレートの境界面で簡単に分割することができます。分割された位置には部品との取付面属性が自動付加されるため、冷却穴の加工方向が自動的に設定されるほか、部品のサイズ変更にも追従できます。



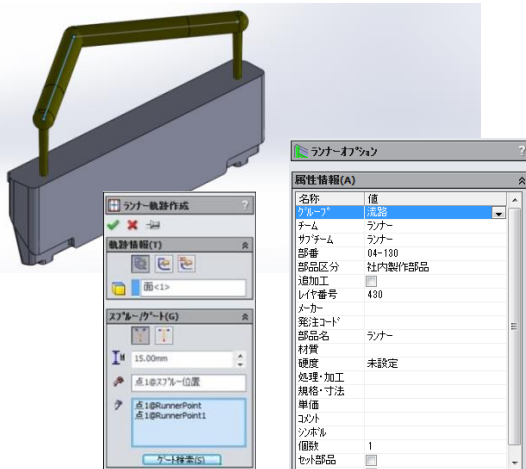
傾斜部品作成(ユーザパーツ利用)

作成する傾斜部品にユーザパーツが利用可能となりました。社内で頻繁に使用する傾斜部品をユーザパーツとして登録することで、標準部品と同じように社内規格の部品を使用できます。(登録方法にルールあり) また、作成時の傾斜部品のプレビューをより正確に表示するように機能強化をおこないました。



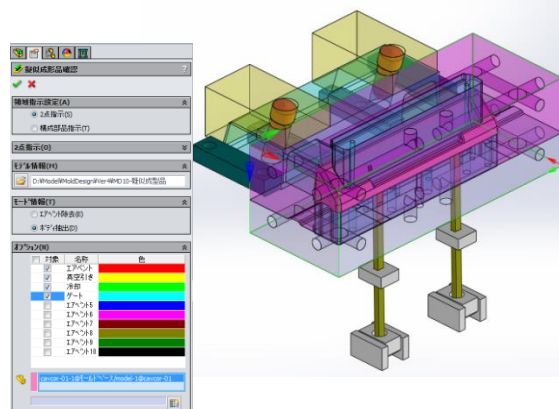
ランナー作成(部品対応)

ランナー形状を部品ドキュメント上で作成可能になりました。キャビコアなど関連する部品のみを表示した状態でランナーが作成でき、ランナー設計を効率的に行えます。



イベント属性拡張 & 擬似成形品への流用

イベントの属性タイプを複数登録することが出来ます。また、擬似成形品で登録したイベント部をボディとして抽出も可能です。イベントの属性タイプを細かく設定し、擬似成形品でタイプごとに色分けしてボディ生成することが出来ますので、用途に応じた細かな確認が可能となります。



部品配置のグリッド対応

標準部品を配置する際、グリッドを表示させ、配置点を指示可能となりました。3種類のグリッドパターンをオプションに登録でき、部品を配置するコマンド内で使用するパターンを選択できます。グリッドの原点は、直接座標値を入力できるほか、スケッチ点や部品の頂点、円エッジやモデル内の座標系フィーチャーを選択して設定できます。グリッド原点を変更した場合、配置座標はグリッド原点からの相対座標が自動計算され、表示されます。

部品干渉確認(タップ部)

以前のバージョンまでは、部品干渉確認を行った際、加工穴を内径で作成した場合にタップ部が干渉として認識されていましたが、干渉チェック方法を改善し、加工穴を内径で作成した場合でもタップ部の干渉を正しくチェックできるようになりました。

日時	展示会・セミナー情報	主な展示製品
8月26日	『 無料バージョンアップセミナー（岡山） 』 会場： テクノサポート岡山 主催： 株式会社C&Gシステムズ 大阪支店	CAM-TOOL CG Series EXCESS
9月6日	『 第12回 CAM-TOOL認定試験 』 会場/主催： 株式会社C&Gシステムズ 各支店	CAM-TOOL
10月30日～ 11月4日	『 JIMTOF 2014 / 第27回 日本国際工作機械見本市 』 会場： 東京ビッグサイト 主催： 一般社団法人日本工作機械工業会	CAM-TOOL CG Series EXCESS

サポートからのお知らせ

《 CG Series 》

- CG PressDesign / CG MoldDesign 機能アップに伴い、対象のお客様向けに「SOLIDWORKS 2014 SP4対応版」としてバージョンアップキットを8/末にお届けいたします。
- 「SOLIDWORKS 2014対応版」リリースに伴い、サポートサイトの認証コード（旧パスワード）は8月4日をもって終了となりました。
今後は、新パスワードでご利用ください。（新パスワードは、各バージョンアップキットでご案内済みです）

《 EXCESS-HYBRID 》

- 修正版（V7.1.5.1）をリリースいたしました。（8/1）

詳細はこちら



<http://www.cgsys.co.jp/c/japanese/support/index.html>

《 CAM-TOOL 》

- V10.1パッチプログラム（V10122.exe）をリリースいたしました。（7/29）
- 「工具D B」機能 廃止に関するお知らせ。（7/29）
- 「CAM-TOOL V10.1」リリースに伴い、サポートサイトの認証コード（旧パスワード）は8月4日をもって終了となりました。
今後は、新パスワードでご利用ください。（新パスワードは、各バージョンアップキットでご案内済みです）
- SOLIDWORKS2014対応版 インポート/エクスポートアドインを再リリースいたしました。（8/4）

詳細はこちら



<http://www.cgsys.co.jp/g/support/index.htm>

※夏季休暇のお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら下記の期間を夏季休暇とさせていただきます。

8月11日（月）～8月15日（金）

上記期間中のお問合せは、8月18日（月）以降対応させていただきます。

大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。



<http://www.facebook.com/CGSYS>



<http://www.youtube.com/user/cgsys0777>

※本資料の一部または、全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で複写、複製、転載、ファイル化する事を禁じます。